2025年度 カリキュラム（テーマ一覧）

学研ナーシングサポート

基礎習得コース

臨床のリアルを学んで病棟に飛び出そう！ 自信につながるスキルとメンタルをサポート

1テーマ約15分

コード	セッション名・講師・テーマ名
AA2501	五感フル活用！ バイタルサインからどう判断するか 山内 豊明 先生　放送大学大学院
AA2501-a	酸素化を見極める
AA2501-b	バイタルサインのとらえ方と活かし方
AA2501-c	バイタルサインで迅速診断！ ～いま起きていることを見極める～
AA2501-d	バイタルサインで急変予測！ ～これから起きることを見逃さない～
AA2502	はじめての褥瘡ケア ～予防・発見・悪化防止の基礎知識～ 山口 みどり 先生　なごみ訪問看護ステーション
AA2502-a	褥瘡の基礎知識～発生要因と好発部位～
AA2502-b	褥瘡のリスクアセスメント
AA2502-c	褥瘡と皮膚障害の鑑別
AA2502-d	看護師が求められる褥瘡ケア
AA2503	デキる新人になるための薬物管理の基本　医療安全 柳田 俊彦 先生　宮崎大学
AA2503-a	安全な薬物管理のための大原則 ～６つの Right を確認しよう～
AA2503-b	看護師が知っておきたい「クスリ」の「リスク」
AA2503-c	投薬の流れと看護師の役割
AA2503-d	安全な投薬のためのコミュニケーション
AA2504	心電図のいろは 鈴木 まどか 先生　順天堂大学
AA2504-a	心電図の基本
AA2504-b	心電図の波形の基礎知識
AA2504-c	日常でよくみる不整脈
AA2504-d	危険な不整脈への対応方法
AA2505	基礎から学ぶ人工呼吸器の扱い方 ～苦手意識をもたないために～　医療安全 野口 裕幸 先生　CE 野口企画
AA2505-a	人工呼吸器の基本知識
AA2505-b	人工呼吸器装着時の看護ケア
AA2505-c	人工呼吸器のアラーム対応
AA2505-d	挿管・抜管時の準備と介助
AA2506	もう得意！ 実践に強くなる静脈ルート確保・採血　医療安全　Ⅳナース 村丘 寛和 先生　CLINIC FOR グループ
AA2506-a	静脈穿刺の注意点 ～解剖学的知識を身につけよう～
AA2506-b	さあ、どこに穿刺する？ ～穿刺箇所の選定と穿刺までの流れ～
AA2506-c	静脈ルート確保の手技と注意点
AA2506-d	採血の手技と注意点
AA2507	もう平気！　医療安全　Ⅳナース 実践に強くなる筋肉内注射・皮下注射・皮内注射 村丘 寛和 先生　CLINIC FOR グループ
AA2507-a	色々な注射法
AA2507-b	筋肉内注射の穿刺部位
AA2507-c	筋肉内注射の手技と注意点
AA2507-d	皮下注射・皮内注射の手技と注意点

コード	セッション名・講師・テーマ名
AA2508	初めての急変対応 ～チームの一員としてするべきこと～ 三上 剛人 先生　吉田学園医療歯科専門学校
AA2508-a	急変とはなんですか？
AA2508-b	急変を見抜く観察のポイント
AA2508-c	急変発生時のあなたの行動
AA2508-d	心肺蘇生のパフォーマンスを上げるポイント
AA2509	はじめにおさえておきたい看護記録の心得 藤田 比左子 先生　創世看匠
AA2509-a	看護記録に対するマインドセット
AA2509-b	看護記録の意義と適切性の基本
AA2509-c	適切な看護記録の記載～ SOAP 形式を例に～
AA2509-d	事例で学ぶ看護実践を保証する看護記録
AA2510	安全・安楽な食事介助について理解しよう！ 飯原 由貴子 先生　食べたい - おくちから 代表
AA2510-a	摂食嚥下のプロセスについて
AA2510-b	食事介助に潜むリスク～誤嚥・窒息の予防～
AA2510-c	食事介助の基本～適切な準備と介助方法～
AA2510-d	食事形態の調整と段階的アップの必要性
AA2511	看護のコア～変わらないもの、変わるもの～ 川本 利恵子 先生　湘南医療大学
AA2511-a	歴史からひも解く看護の歩み
AA2511-b	看護を取り巻く社会の変化とその未来
AA2511-c	レジェンドから学ぶ看護のコア
AA2511-d	看護の専門性と自律性を追求しよう ～自分で考えるトレーニング～
AA2512	夜勤独り立ちへの心構え 比留間 ゆき乃 先生　兵庫医科大学病院
AA2512-a	夜勤の看護業務とは～日勤との違い～
AA2512-b	夜勤で求められる実践力
AA2512-c	夜間に起こりがちな患者対応
AA2512-d	夜勤で体調を崩さないために
AA2513	新人看護師の１日～日勤密着でわかる独り立ちへの道筋～ 入学 佐美里 先生　医療法人社団 顕鐘会　テストなし　ワークなし
AA2513-a	新人看護師の１日 ～日勤密着でわかる独り立ちへの道筋～
AA2514	続く！ はかどる！ 社会人の勉強法 看護師のかげさん　テストなし　ワークなし
AA2514-a	続く！ はかどる！ 社会人の勉強法
AA2515	自分の考え方のクセを知ろう 内藤 知佐子 先生　愛媛大学医学部附属病院　テストなし　ワークなし
AA2515-a	自分の考え方のクセを知ろう

新規配信テーマ　継続配信テーマ

コード	セッション名・講師・テーマ名
AA2551	実践！ アセスメント力を高めるフィジカルイグザミネーション 藤野 智子 先生　聖マリアンナ医科大学病院
AA2551-a	フィジカルイグザミネーション・フィジカルアセスメントの基本
AA2551-b	フィジカルイグザミネーション：呼吸器系
AA2551-c	フィジカルイグザミネーション：循環器系
AA2551-d	フィジカルイグザミネーション：脳神経系
AA2552	新人看護師のあなたが備えておきたい臨床判断能力 小澤 知子 先生　東京医療保健大学
AA2552-a	臨床判断とは
AA2552-b	臨床推論とは
AA2552-c	臨床判断と臨床推論の関係
AA2552-d	臨床判断に必要な気づく力の育み方
AA2553	もう怖くない！ 患者の安全・安楽を守る排痰・吸引スキルを身につけよう 乙黒 恵子 先生　山梨県立中央病院
AA2553-a	肺の解剖と痰が出るしくみ
AA2553-b	吸引を実施するまえにできること ～体位ドレナージ、呼吸介助法など～
AA2553-c	吸引を実施すべき状態と判断基準
AA2553-d	安全・安楽な吸引のための手技
AA2554	デキる新人になるための輸液ポンプ・シリンジポンプ取り扱い心得　医療安全　Ⅳナース 西垣 直美 先生　西濃厚生病院
AA2554-a	輸液ポンプの基本
AA2554-b	シリンジポンプの基本
AA2554-c	輸液ポンプ・シリンジポンプの安全な取り扱い方法
AA2554-d	輸液ポンプ・シリンジポンプのアラームの意味とその対応
AA2555	無菌操作に強くなろう！　感染対策 安全と患者心理に配慮した膀胱留置カテーテルの挿入 藤本 佐希子 先生　海南病院
AA2555-a	膀胱留置カテーテルの基礎知識
AA2555-b	カテーテル関連尿路感染（CAUTI）の原因と予防
AA2555-c	カテーテル挿入手技の実際
AA2555-d	カテーテル留置中の管理のポイント
AA2556	やさしく学ぶ疼痛管理 ～痛みを和らげるのは何のため？～　がん看護　Ⅳナース 廣橋 猛 先生　永寿総合病院
AA2556-a	いちばん知ってほしい！ 患者にとっての「痛み」とは何？
AA2556-b	疼痛緩和に最も重要なアセスメントを知る
AA2556-c	疼痛緩和に用いるさまざまな薬を知る
AA2556-d	薬以外でも痛みは和らぐ！ 看護師だからこそできるケア
AA2557	基礎から学ぶ臨死期のケア ～人の最期に立ち会うということ～ 小林 光恵 先生　看護師・著述業
AA2557-a	終末期の基礎知識
AA2557-b	臨死期（～死亡まで）に起こることと看護のポイント
AA2557-c	臨死期（死亡時）の看取りの場面を充実させるために
AA2557-d	臨死期（死亡後）の身体変化と身体ケアのポイント
AA2558	転倒・転落予防から考える患者安全 ～あなたがすべきこと、できておきたいこと～　医療安全 髙瀬 園子 先生　NTT 東日本関東病院
AA2558-a	転倒・転落発生のメカニズムと予防の重要性
AA2558-b	転倒・転落のリスクアセスメント
AA2558-c	転倒・転落の要因に対する対策の考え方
AA2558-d	実例でみる転倒・転落予防対策

コード	セッション名・講師・テーマ名
AA2559	輸血の基礎を学んで安全な管理につなげよう　医療安全　Ⅳナース　多職種連携 猪越 ひろむ 先生　千葉大学医学部附属病院
AA2559-a	血液製剤の種類と基礎知識
AA2559-b	輸血前の準備と実施手順
AA2559-c	輸血関連有害事象（輸血副作用）対策と 輸血前後の観察ポイント
AA2559-d	輸血チーム医療の重要性とコミュニケーションのポイント
AA2560	多重課題の波を乗りこなせ ～チームワークを円滑にする整理術・連携術～　医療安全 小松 歩 先生　諏訪赤十字病院
AA2560-a	多重課題とは
AA2560-b	あなたがとりがちな多重課題発生時の対応
AA2560-c	多重課題に対応するための方法 ～優先順位を考えるためのヒント～
AA2560-d	チームで多重課題に対応するために必要なこと ～コミュニケーションのポイント～
AA2561	看護師資格は一生涯　テストなし　キャリア開発 ～未来につながる、きょうの看護をめいっぱい楽しもう～ 大島 敏子 先生　看護職キャリアサポート
AA2561-a	看護師のキャリアって何？ キャリアについての基礎知識
AA2561-b	社会人としてのキャリアの描き方
AA2561-c	看護師として働くために自分を大切にしよう
AA2561-d	未来のためにいまできること
AA2562	いま学び直す看護過程 ～知識と経験をつなげよう～ 宮本 千津子 先生　東京医療保健大学
AA2562-a	看護過程とは何か
AA2562-b	臨床現場で活用する看護過程
AA2562-c	看護過程と標準看護計画の活用
AA2562-d	標準看護計画を活用した個別的な看護の展開

新規配信テーマ　継続配信テーマ

認知症・高齢者コース

事例動画で認知症の知識を深め、専門性を活かした高齢者ケアのための看護実践能力を養う

1テーマ約15分

コード	セッション名・講師・テーマ名
BDA2501	＜看護編 1 ＞認知症患者に対するアセスメントとケア 湯浅 美千代 先生｜杉山 智子 先生　順天堂大学
BDA2501-a	認知機能障害のアセスメントのポイント
BDA2501-b	日常生活のアセスメントとケアのポイント
BDA2501-c	認知症患者の尊厳を尊重したケアとは
BDA2502	＜看護編 1 事例動画＞認知症患者に対するアセスメントとケア 湯浅 美千代 先生｜杉山 智子 先生　順天堂大学
BDA2502-a	記憶障害、見当識障害をもつ患者への対応
BDA2502-b	ケアを拒否する患者（攻撃的な言動をとる患者）への対応
BDA2502-c	認知症患者の尊厳を尊重したケアとは
BDA2503	＜看護編 2 ＞認知症患者に対するコミュニケーションと療養環境の調整 湯浅 美千代 先生｜杉山 智子 先生　順天堂大学
BDA2503-a	コミュニケーションとは
BDA2503-b	認知症患者との接し方のポイント
BDA2503-c	スリーロック（3 つの身体拘束）
BDA2504	＜看護編 2 事例動画＞認知症患者に対するコミュニケーションと療養環境の調整 湯浅 美千代 先生｜杉山 智子 先生　順天堂大学
BDA2504-a	認知機能障害に配慮したコミュニケーションを事例で学ぶ
BDA2504-b	BPSD に配慮したコミュニケーションを事例で学ぶ
BDA2504-c	療養環境調整のポイント
BDA2551	＜医学編 1 ＞認知症にみる原因疾患とその症状・治療法 古田 伸夫 先生　浴風会病院
BDA2551-a	認知症の主な症状
BDA2551-b	認知症の主な原因疾患
BDA2551-c	認知症の治療方法～薬物療法・非薬物療法～
BDA2552	＜医学編 2 ＞事例から学ぶ認知症とせん妄 古田 伸夫 先生　浴風会病院
BDA2552-a	認知症とせん妄の違い
BDA2552-b	行動・心理症状（BPSD）
BDA2552-c	事例にみるケアのポイント
BDA2553	＜事故防止編＞認知症のケアにおける医療安全　医療安全 萩原 淳子 先生　国立長寿医療研究センター
BDA2553-a	認知症によって脅かされる医療安全上のリスク
BDA2553-b	ヒヤリハット事例から対策行動を考える～転倒・転落など～
BDA2553-c	認知症患者を守るリスクマネジメントの考え方
BDA2554	＜倫理編＞認知症患者の日常ケアで生じる倫理的課題 四垂 美保 先生　青梅慶友病院
BDA2554-a	認知症患者の尊厳と権利を守る看護ケア
BDA2554-b	認知症患者の看護ケアで直面する倫理的課題
BDA2554-c	認知症患者とその家族の意思決定支援のあり方
BDB2501	大腿骨近位部骨折にかかわる二次性骨折の予防～骨折リエゾンサービスと骨粗鬆症リエゾンサービスの意義～ 石橋 英明 先生　伊奈病院
BDB2501-a	大腿骨近位部骨折と骨粗鬆症の評価と治療
BDB2501-b	骨折リエゾンサービスと骨粗鬆症リエゾンサービス
BDB2501-c	大腿骨近位部骨折にかかわる二次性骨折予防継続管理加算の概要と取り組み

コード	セッション名・講師・テーマ名
BDB2502	看護師が知っておきたい食事介助の心得 永野 彩乃 先生　西宮協立脳神経外科病院
BDB2502-a	摂食・嚥下障害にかかわる看護ケア
BDB2502-b	食事介助の観察項目
BDB2502-c	食事介助における事故事例
BDB2503	ADL 低下につながる高齢者の脳卒中 川合 茜 先生　中村記念病院
BDB2503-a	高齢者に多い脳卒中
BDB2503-b	脳卒中で知っておきたい高齢者看護ケア～迅速な治療につなげるために～
BDB2503-c	脳卒中で知っておきたい高齢者看護ケア～再発防止のポイント～
BDB2504	高齢者の褥瘡形成の特徴 政田 美喜 先生　三豊総合病院
BDB2504-a	高齢者に多い褥瘡の特徴とリスクアセスメント
BDB2504-b	褥瘡予防のための基本的看護ケア～ポジショニング・スキンケア・栄養管理～
BDB2504-c	褥瘡発生後の早期治療のための基本的看護ケア
BDB2551	サルコペニア・フレイル予防のために看護師ができること 永野 彩乃 先生　西宮協立脳神経外科病院
BDB2551-a	サルコペニア・フレイルとは
BDB2551-b	栄養面から考える看護ケア
BDB2551-c	運動面から考える看護ケア
BDB2552	高齢心不全患者の緩和ケア 岡本 聡一郎 先生　大分大学医学部附属病院
BDB2552-a	高齢心不全患者の特徴～特有の併存疾患・リスク因子～
BDB2552-b	心不全がもたらすフレイルサイクル
BDB2552-c	高齢心不全患者の緩和ケア
BDB2553	高齢の糖尿病患者の QOL 向上につながる看護ケア 加藤 知子 先生　食サポートオフィス
BDB2553-a	高齢者糖尿病の特徴と看護ケアの基本的な考え方
BDB2553-b	知っておきたい高齢者糖尿病の薬物療法
BDB2553-c	QOL 向上につなげる看護師のセルフケア支援
BDB2554	透析患者のための運動療法 大山 恵子 先生　つばさクリニック
BDB2554-a	透析患者に対する運動療法のすすめ～現況、運動耐容能、運動効果～
BDB2554-b	透析患者に対する運動療法の方法～ SPPB、運動の 3 大原則、有酸素運動、レジスタンス運動～
BDB2554-c	透析中の運動療法に対する看護ケア～禁忌、安全性、アクシデント～

新規配信テーマ　継続配信テーマ

多職種連携コース

それぞれの職種が専門性を活かし、患者の望む暮らしをチームでサポートしよう

1テーマ約15〜30分

コード	セッション名・講師・テーマ名
FAA2501	早期離床・早期退院に向けたチームでの取り組み 多職種連携 楠川 翠里 先生　国立循環器病研究センター
FAA2501-a	早期離床・早期退院の重要性
FAA2501-b	早期離床・早期退院に向けた各職種の役割
FAA2501-c	チームで行う早期離床に向けた介入
FAA2502	「リハビリテーション・栄養・口腔管理」の一体的取り組みの進め方　〜実践事例からヒントを得よう〜 多職種連携 宮島 功 先生　近森病院
FAA2502-a	入院早期にリハビリテーション・栄養・口腔管理を一体的に行うことの重要性
FAA2502-b	リハビリテーション・栄養・口腔管理を多職種でやってみよう！
FAA2502-c	事例：リハビリテーション・栄養・口腔管理の一体的取り組みの実際
FAA2503	多職種ロールプレイをやってみよう 多職種連携 〜身体的拘束防止編〜 小坂 智恵子 先生　東京都リハビリテーション病院
FAA2503-a	多職種ロールプレイって何？
FAA2503-b	多職種ロールプレイに必要なこと
FAA2503-c	やってみよう！ 多職種ロールプレイ 〜身体的拘束事例をもとに考えてみよう〜
FAA2504	教えて PT さん！ 腰にやさしく患者さんに負担をかけない移乗方法 多職種連携 豊田 輝 先生　帝京科学大学
FAA2504-a	本当に大丈夫？ その移乗
FAA2504-b	移乗の動きを分析しよう
FAA2504-c	これでカンペキ！ 移乗の実践
FAA2551	基礎からわかるチーム医療 多職種連携 牧野 茂義 先生　東京都赤十字血液センター
FAA2551-a	チーム医療とはなんだろう 〜とくに輸血医療について〜
FAA2551-b	チーム医療を円滑に進めていくために：環境編
FAA2551-c	チーム医療を円滑に進めていくために：心がまえ編
FAA2552	外国人スタッフとの協働 〜思いやりと信頼をもってともに歩もう〜 多職種連携 谷口 淳子 先生　生長会・悠人会
FAA2552-a	医療・介護現場における外国人スタッフの活躍
FAA2552-b	外国人スタッフと協働するために大切なこと
FAA2552-c	思いやりと信頼をもって協働していくために大切なこと
FAB2501	患者の望む暮らしを支える！ ケアマネジャーとの連携 テストなし ワークなし 多職種連携 永沼 明美 先生　光が丘訪問看護ステーション
FAB2501-a	患者の望む暮らしを支える！ ケアマネジャーとの連携
FAB2502	健康的な暮らしの基本をつくる！ 歯科衛生士との連携 テストなし ワークなし 多職種連携 坂井 鮎 先生　藤田医科大学病院
FAB2502-a	健康的な暮らしの基本をつくる！ 歯科衛生士との連携
FAB2503	暮らしのなかでもてる力を発揮する！ 介護福祉士との連携 テストなし ワークなし 多職種連携 石本 淳也 先生　熊本県介護福祉士会
FAB2503-a	暮らしのなかでもてる力を発揮する！ 介護福祉士との連携

コード	セッション名・講師・テーマ名
FAB2551	チーム力を底上げする！ 薬剤師との連携 テストなし ワークなし 多職種連携 百瀬 智恵 先生　牧田リハビリテーション病院
FAB2551-a	チーム力を底上げする！ 薬剤師との連携
FAB2552	患者の生きる力を支える！ 管理栄養士との連携 テストなし ワークなし 多職種連携 大島 真理子 先生　多摩北部医療センター
FAB2552-a	患者の生きる力を支える！ 管理栄養士との連携
FAB2553	地域の健康を守る！ 保健師との連携 テストなし ワークなし 多職種連携 堀間 華世 先生　保健師
FAB2553-a	地域の健康を守る！ 保健師との連携
FAB2554	患者の自立支援につなげる！ 理学療法士との連携 テストなし ワークなし 多職種連携 出島 慶之 先生　牧田リハビリテーション病院
FAB2554-a	患者の自立支援につなげる！ 理学療法士との連携
FAB2555	患者の ADL を高める！ 作業療法士との連携 泉 真理 先生　牧田リハビリテーション病院
FAB2555-a	患者の ADL を高める！ 作業療法士との連携
FAB2556	患者の生きる世界を広げる！ 言語聴覚士との連携 半田 央梨緒 先生　牧田リハビリテーション病院
FAB2556-a	患者の生きる世界を広げる！ 言語聴覚士との連携

新規配信テーマ　継続配信テーマ

チェック動画ライブラリ

コンパクトに学べるチェック動画がいつでも視聴可能！

テストなし ワークなし

コード	カテゴリ	テーマ名
MV0100-a	与薬（輸液ポンプ・シリンジポンプ）	輸液ポンプ・シリンジポンプ
MV0200-a	感染対策	あなたの手はきれいですか
MV0200-b		手指消毒
MV0200-c		手洗い
MV0200-d		嘔吐物・排泄物の処理方法
MV0200-e		個人防護具の着用方法
MV0200-f		個人防護具のはずし方
MV0200-g		咳エチケット
MV0300-a	救急救命処置（急変対応）	前日の患者との会話から予測（良い例・悪い例）
MV0300-b		急変患者の気づき
MV0300-c		急変患者発見時の対応
MV0400-a	社会人基礎力（接遇）	クレーム対応
MV0400-b		ことばの伝え方
MV0400-c		挨拶のポイント
MV0400-d		お悩み解決ラボ ～コミュニケーション編～
MV0500-a	医療安全（アンガーマネジメント）	怒っている人がいたら
MV0500-b		場所の優劣
MV0500-c		距離を取る
MV0500-d		それぞれの場面で

コード	カテゴリ	テーマ名
MV0600-a	チーム医療（多職種カンファレンス）	共有編（よくない例・よい例）
MV0600-b		基本編（よくない例・よい例）
MV0600-c		実践編（よくない例・よい例）
MV0700-a	呼吸	咳嗽の介助
MV0700-b		呼吸介助法～臥位～
MV0700-c		呼吸介助法～座位～
MV0700-d		ハフィング～座位～
MV0700-e		口鼻腔吸引
MV0700-f		閉鎖式吸引
MV0800-a	注射・採血	静脈血採血
MV0800-b		筋肉内注射
MV0800-c		皮下注射
MV0800-d		静脈注射
MV0900-a	シミュレーション教育	急変対応シミュレーション
MV0900-b		接遇シミュレーション

新規配信テーマ　継続配信テーマ

院内全体研修コース

医療施設で働くすべての方に知ってほしい・身につけてほしいテーマ

医療安全関連

監修 杉山 良子 先生　一般社団法人 医療安全全国共同行動 改善アドバイザー、パラマウントベッド株式会社 顧問、転倒転落研究会（RoomT2）主幹 / 看護師

働き方の見直しから組織で医療安全の再構築を考える

1テーマ約10分

コード	セッション名・講師・テーマ名
CA2501	医療安全文化の醸成 ～現在の課題を原点に戻って考えよう～ 医療安全 小林 美雪 先生　山梨医療安全研究会
CA2501-a	医療を取り巻く現状と安全の課題
CA2501-b	医療安全文化を醸成するための考え方 ～医療安全文化の理解～
CA2502	組織の医療安全文化を支えるインシデントレポートと報告書管理体制を知ろう！ 医療安全 髙山 詩穂 先生　聖徳大学
CA2502-a	インシデントレポートが医療安全文化になぜ必要か
CA2502-b	事例から得た教訓をいかに改善につなげるか
CA2503	形骸化させない！ 安全確保につながる確認業務 医療安全 田中 健次 先生　電気通信大学
CA2503-a	確認業務を確実に実施するために
CA2503-b	効果的なダブルチェックを実施するために
CA2504	医療安全文化醸成のための感性を磨く ～ TeamSTEPPS®・5S のすすめ 医療安全 辰巳 陽一 先生　近畿大学病院
CA2504-a	TeamSTEPPS® の理解
CA2504-b	チーム医療における 5S の意味を考えよう

コード	セッション名・講師・テーマ名
CA2551	Let's ナッジ！ 医療安全をポジティブにとらえよう 医療安全 辰巳 陽一 先生　近畿大学病院
CA2551-a	医療安全におけるナッジとは？ ～行動経済学と医療安全～
CA2551-b	ナッジによる行動変容のしくみと評価
CA2551-c	ナッジの医療安全活動への活用
CA2599	動画で実践！ みんなで取り組む KYT ！ ～ KYT 事例動画アーカイブ～ テストなし 医療安全 黒川 美知代 先生　武蔵野赤十字病院
CA2599-a	動画で実践！ みんなで取り組む KYT ！ ～ KYT 事例動画アーカイブ～

新規配信テーマ　継続配信テーマ

感染対策関連

監修 島崎 豊 先生　NPO 法人 日本・アジア口腔保健支援機構 理事、中部地区中材業務研究会 会長

新興感染症を乗り越えたいま、改めて取り組む感染対策

1テーマ約10分

コード	セッション名・講師・テーマ名
CB2501	基本を再確認！ 感染経路の理解 感染対策 服部 智美 先生　日本赤十字社 愛知医療センター 名古屋第二病院
CB2501-a	感染経路別にみた感染症の理解
CB2501-b	もう一度確認する標準予防策
CB2501-c	感染経路別予防策の基本
CB2502	基本を再確認！ ノロウイルス感染症対策 感染対策 桑山 祐樹 先生　愛知県医療療育総合センター中央病院
CB2502-a	ノロウイルス感染症の基本
CB2502-b	ノロウイルス感染症の予防
CB2502-c	ノロウイルス感染症対策の実際
CB2503	基本を再確認！ インフルエンザ・新型コロナウイルス感染症対策 感染対策 脇 眞澄 先生　あいち小児保健医療総合センター
CB2503-a	インフルエンザウイルス感染症の基本
CB2503-b	新型コロナウイルス感染症の基本
CB2503-c	新興感染症への備え
CB2504	アウトブレイクを回避しよう ～注意すべき感染症とその対策～ 感染対策 島崎 豊 先生　NPO 法人 日本・アジア口腔保健支援機構
CB2504-a	注意すべき感染症の動向～風疹・麻疹など～
CB2504-b	注意すべき感染症への対応策
CB2504-c	ワクチンを有効に活用するために

コード	セッション名・講師・テーマ名
CB2505	抗菌薬使用の実際と適正使用 感染対策 髙橋 弘泰 先生　海南病院
CB2505-a	抗菌薬投与の基本～患者モニタリング～
CB2505-b	抗菌薬投与の基本～敗血症について～
CB2505-c	抗菌薬の適正使用
CB2505-d	薬剤耐性（AMR）対策に必要な実践上の注意点
CB2551	医療従事者として知っておきたい 薬剤耐性菌の基本と対策 感染対策 島崎 豊 先生　NPO 法人 日本・アジア口腔保健支援機構
CB2551-a	薬剤耐性菌の基礎と近年の動向
CB2551-b	薬剤耐性菌の院内感染
CB2551-c	アウトブレイク発生時の対応
CB2551-d	地域とつながる薬剤耐性菌対策

新規配信テーマ　継続配信テーマ

倫理関連

日々の「もやもや」に気づいて立ち止まり、みんなで考えてみよう　1テーマ約10分

コード	セッション名・講師・テーマ名
CD2501	立ち止まる臨床倫理のススメ　テストなし　倫理 金城 隆展 先生　琉球大学病院
CD2501-a	倫理とは？ 倫理的になるとは？ 倫理的な人とは？
CD2501-b	選択に向き合う姿勢としての倫理
CD2501-c	立ち止まり正しく悩むための倫理
CD2501-d	臨床倫理のトリセツ
CD2502	臨床倫理実践 ～患者の幸福をナラティヴから見つけ出す～　テストなし　倫理 金城 隆展 先生　琉球大学病院
CD2502-a	みんなで支える ACP ～患者の尊厳から～
CD2502-b	患者の幸福を考えるためのナラティヴ ～スキルとナラティヴの二刀流～
CD2502-c	事例でみるナラティヴ ～患者の幸福を共同著作する～

コード	セッション名・講師・テーマ名
CD2503	看護職のための倫理 ～人生の最終段階における意思決定を支える～　倫理 木澤 義之 先生　筑波大学
CD2503-a	人生の最終段階における意思決定とは？
CD2503-b	人生の最終段階にある患者を支えるためにどうするか
CD2503-c	事例から考える 意思決定を支えるためのポイント　テストなし

新規配信テーマ　継続配信テーマ

非常時対応関連

非常時にも盤石な医療体制を構築できる対応力を備えた医療従事者になるための学びをサポート　1テーマ約10分

コード	セッション名・講師・テーマ名
CH2501	実効性のある BCP を策定・運用するための考え方 笠岡 俊志 先生　熊本大学病院
CH2501-a	なぜ医療機関に BCP が必要なのか
CH2501-b	感染症型、災害型 BCP それぞれのポイント
CH2501-c	BCP を絵に描いた餅にしないために必要なこと
CH2502	災害に負けない病院づくりのポイント ～実際の災害事例に学ぶ有事への備え～ 冨岡 譲二 先生　米盛病院
CH2502-a	現代の病院が抱えている災害リスク
CH2502-b	地域全体で考える医療防災
CH2502-c	災害に負けない体制づくり　～事例に学ぶ災害時医療のいろは～
CH2551	復興事例に学ぶ災害に強い医療機関になるために 笠岡 俊志 先生　熊本大学病院
CH2551-a	災害時の医療ニーズに応える多施設間との連携
CH2551-b	災害関連死を防ぐ医療機関の対応策
CH2551-c	災害に強くなるための平時の備え
CH2552	知見から学ぶ水害対策タイムライン防災計画 笠岡 俊志 先生　熊本大学病院
CH2552-a	水害の特徴とその対策の考え方
CH2552-b	自施設の浸水リスクをいかに把握するか
CH2552-c	水害タイムライン防災計画の必要性

新規配信テーマ　継続配信テーマ

全体研修関連

病院全体で質の高いケアを提供するための知識を深め、実践につなげる

1テーマ約10分

コード	セッション名・講師・テーマ名
CJ2501	医療従事者が知っておきたいヤングケアラー支援 地域包括ケア 横山 惠子 先生　横浜創英大学
CJ2501-a	ヤングケアラーとは
CJ2501-b	ヤングケアラーの特徴を知る
CJ2501-c	ヤングケアラー支援に必要な多職種・他機関連携での支援
CJ2502	医療従事者が知っておくべき身体拘束最小化の考え方 医療安全 小里 佳嵩 先生　G&S 法律事務所
CJ2502-a	身体拘束廃止に向けた取り組み
CJ2502-b	緊急やむを得ない場合の身体拘束とは
CJ2502-c	身体拘束最小化のための体制づくり
CJ2503	医療ガスの安全管理にかかわる基本的な考え方 医療安全 小林 剛志 先生　平塚共済病院
CJ2503-a	医療用ガスボンベの基本 ～酸素ボンベの正しい取り扱い方の知識～
CJ2503-b	医療ガスの配管設備の基本～配管の知っておくべき知識～
CJ2503-c	医療ガスのリスクとヒヤリハット事例
CJ2504	意識を変える！ 医療機関のサイバーセキュリティ 福田 秀樹 先生　徳洲会インフォメーションシステム株式会社
CJ2504-a	身近に迫るサイバー攻撃のリスク
CJ2504-b	私たちにできるサイバーセキュリティ対策
CJ2504-c	サイバーセキュリティの意識を高めるために
CJ2505	高齢者虐待のとらえ方と対応 医療安全 岸 恵美子 先生　東邦大学
CJ2505-a	高齢者虐待の定義と通報義務
CJ2505-b	高齢者虐待の実態
CJ2505-c	高齢者虐待防止に向けた対応
CJ2506	障害者虐待のとらえ方と対応 医療安全 奈須 康子 先生　北九州市立総合療育センター—西部分所
CJ2506-a	障害者虐待の定義と通報義務
CJ2506-b	障害者虐待の実態
CJ2506-c	障害者虐待防止に向けた対応

コード	セッション名・講師・テーマ名
CJ2551	放射線診療従事者に必要な診療用放射線の基礎知識と安全管理 ～医療安全に必要な知識と指針の策定・改訂～ 医療安全 關 良充 先生　川口パークタワークリニック
CJ2551-a	医療被ばくの基本的考え方と患者への適切な情報提供
CJ2551-b	放射線診療の正当化と防護の最適化のための指針と研修
CJ2551-c	放射線障害が生じた場合の対応 ～患者家族と医療従事者間の情報共有のポイント～
CJ2552	医療現場で求められる LGBTQ+ への理解と支援 ～すべての人が受けやすい医療をめざして～ 中西 純 先生　ウィル訪問看護ステーション
CJ2552-a	性的マイノリティと SOGI について知る
CJ2552-b	セクシュアリティ（性のあり方）と医療現場での課題
CJ2552-c	すべての SOGI が受けやすい医療のために
CJ2553	医療職が知っておくべき障害者福祉関連法 ～福祉の視点を知る～ 宮島 渡 先生　日本社会事業大学専門職大学院
CJ2553-a	わが国の障害者を取り巻く福祉施策
CJ2553-b	医療にかかわる障害者福祉に関する法律
CJ2553-c	障害をもつ人がより自分らしく生きられる社会とは
CJ2554	子ども虐待を見逃さないために 中島 由美子 先生　訪問看護ステーション愛美園
CJ2554-a	子どもの虐待とは
CJ2554-b	子ども虐待のサイン
CJ2554-c	地域の連携による子ども虐待への対応と支援
CJ2555	一般急性期の現場における身体拘束を考える 医療安全 日向 園恵 先生　石巻赤十字病院
CJ2555-a	急性期における身体拘束の現状
CJ2555-b	身体拘束の倫理的なジレンマ
CJ2555-c	急性期病棟での身体拘束最小化をめざすために
CJ2556	みんなでめざす「ハラスメントのない職場」とは 五井 淳子 先生　アクティ労務管理事務所
CJ2556-a	ハラスメントが起きやすい？ 医療現場の環境
CJ2556-b	ハラスメントにあたる行動・あたらない行動
CJ2556-c	心理的安全性とハラスメントのない職場
CJ2557	医療者として知っておきたい「患者の権利」 ～相互理解のためのコミュニケーション～ テストなし 山口 育子 先生　ささえあい医療人権センター COML
CJ2557-a	「知る権利」と患者の現状 ～ IC から SDM へ～
CJ2557-b	患者のプライバシーを守るために
CJ2557-c	患者・医療者がともに理解しあうための対応

新規配信テーマ　継続配信テーマ

社会人基礎力関連

医療従事者として求められる、おさえておきたいキホンの学びをサポート

1テーマ約10分

コード	セッション名・講師・テーマ名
CK2501	よくわかる個人情報保護の基本と取り扱い方 ～医療現場編～ 南 陽輔 先生　一歩法律事務所
CK2501-a	個人情報保護とは何か
CK2501-b	個人情報保護に対する基本的な考え、取り組み
CK2501-c	個人情報の取り扱いについて
CK2502	医療職のためのメンタルヘルスマネジメント 川村 道子 先生　宮崎県立看護大学
CK2502-a	医療職の特性から見るメンタルヘルス
CK2502-b	メンタルヘルスを意識した日々の暮らし
CK2502-c	良好な職場環境とメンタルヘルス
CK2503	働き方改革につなげる多職種連携のあり方 田中 恭子 先生　ペガサス 馬場記念病院
CK2503-a	医療従事者に必要な多職種連携とは
CK2503-b	多職種連携が機能するために
CK2503-c	多職種連携でのかかわり方
CK2504	電話・メールの基本マナー ～社会人としてのファースト・ステップ～ 平岡 弓枝 先生　国立がん研究センター東病院
CK2504-a	新医療人としてのビジネスマナー：電話編
CK2504-b	新医療人としてのビジネスマナー：メール編
CK2504-c	ビジネスマナーを実践するとは

コード	セッション名・講師・テーマ名
CK2551	あいさつからはじまる接遇マナー 村尾 孝子 先生　株式会社スマイル・ガーデン
CK2551-a	信頼関係を築く医療接遇のあり方
CK2551-b	医療現場にさまざまな影響をもたらす「あいさつ」のチカラ
CK2552	クレーム応対 ～二次クレームを予防するために～ 村尾 孝子 先生　株式会社スマイル・ガーデン
CK2552-a	これだけは知っておきたいクレーム応対
CK2552-b	二次クレームを予防する心得
CK2552-c	動画で学ぶ電話応対
CK2553	働きがい向上のためのキャリアプランを立てよう テストなし　キャリア開発 永井 則子 先生　有限会社ビジネスブレーン
CK2553-a	やりがい感の源・自己資源を把握する
CK2553-b	組織とのコミットメントを考える
CK2553-c	キャリアプランを立てる
CK2554	組織の活性化と職員自身の成長につながる コミュニケーションの力！ 青木 正人 先生　株式会社ウエルビー
CK2554-a	医療機関のコミュニケーションの特徴は？
CK2554-b	コミュニケーションをとるのはなぜ難しい？
CK2554-c	組織力を高めるコミュニケーションとは？

新規配信テーマ　継続配信テーマ